

投資情報ウィークリー

2017年5月1日・8日合併号
調査情報部

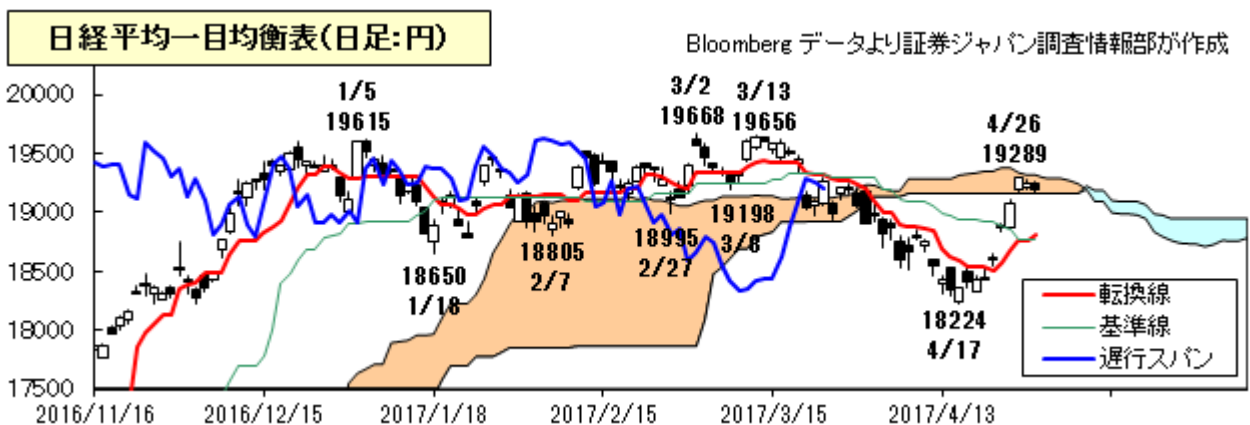
今来週の見通し

先週の東京市場は大幅続伸となった。仏大統領選の結果を受けて欧州政治リスクが大きく後退したうえ、北朝鮮情勢を巡る地政学的リスクも鎮静化傾向となった。米長期金利の上昇に合わせて円安ドル高が進み、買い戻しの動きが活発となった。主力株中心に幅広い銘柄が物色され、日経平均は約1か月ぶりに19000円の大台を回復した。また、3月期決算の発表が始まり、業績好調企業への選別色が強まった。米国市場は政治リスクや地政学的リスクの後退に加え、企業業績の好調やトランプ減税への期待などから、戻り歩調が鮮明となった。為替市場でドル円は、リスク後退や米長期金利上昇により、約2週間ぶりに1ドル111円台まで円安が進んだ。ユーロ円は仏大統領選への不透明感が払しょくされ、ユーロが切り返す動きとなった。

今週以降の東京市場はしっかりの展開となろう。外部環境の不透明感が幾分残るものの、景気の回復基調や企業業績の好調を背景に戻りを試す動きが続こう。決算発表で好調が確認された企業を中心に選別物色が広がる。米国市場は欧州政治リスクや地政学的リスクがくすぶるものの、経済指標や企業業績の好調を受けて、NYダウは史上最高値(21169ドル)を試す動きとなろう。為替市場でドル円は、米長期金利の上昇を受けてドル強含みの動きとなろう。一方、ユーロ円は政治リスクがくすぶるものの、景気の底堅さからもみ合いの展開となろう。ドル円は1ドル110円～113円、ユーロ円は1ユーロ118円～123円のレンジとなろう。

今週以降、国内では9日(火)に3月の毎月勤労統計、10日(水)に3月の景気動向指数、11日(木)に4月の景気ウォッチャー調査が発表されるほか、12日(金)は5月のオプションSQ算出日となる。一方、海外では1日(月)に4月の米ISM製造業景況指数、4日(木)に3月の米貿易収支、5日(金)に4月の米雇用統計、8日(月)に4月の中国貿易統計、10日に4月の米財政収支、12日に4月の米小売売上高、消費者物価が発表されるほか、2日(火)、3日(水)に米FOMC、7日(日)に仏大統領選決選投票、9日に韓国大統領選、11日～13日(土)にG7財務相・中央銀行総裁会議が行われる。

テクニカル面で日経平均は、25日線を約1か月ぶりに回復し、75日線も上回った。また、日足一目均衡表では基準線を上回り、抵抗帯の雲領域に到達した。抵抗帯の上限(19318円:28日現在)を抜け、3月24日に空けた窓(19337円)を埋めると、3月2日高値(19668円)が視野に入ろう。一方、直近安値からわずか8日間で1000円強上昇し、過熱感も高まっていることから、75日線(19097円:同)や25日線(18804円:同)への短期調整の可能性もあろう。なお、5月11日に抵抗帯のねじれが示現する。トレンド転換に注意したい。(大谷 正之)



【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

4/28 15:50



【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

★13 週移動平均線に対する上方カイ離を回復してきた主な取組良好銘柄群

日経平均は先週 4 週ぶりに終値で 26 週移動平均線に対する上方カイ離を回復してきたが、個別銘柄では 26 週移動平均線を割り込まずに切り返し、加えて先週に 13 週移動平均線を上回ってきた銘柄が多数存在している。需給面でも信用倍率が低水準で取組良好な銘柄も多く、注目したい。(野坂 晃一)

表. 13 週移動平均線に対するプラスカイ離を回復してきた主な取組良好銘柄群

コード 銘柄	株価(円)	予想PER (倍)	実績PBR (倍)	予想利回り (%)	予想営業利 益伸率(%)	信用倍率 (倍)	13週乖離率 (%)	26週乖離率 (%)
7013 IHI	379	116.9	1.94	-	105.8	1.21	9.34	14.77
4185 JSR	2045	17.1	1.25	2.44	-	0.41	4.72	9.51
5301 東海力	493	15.0	0.94	1.62	258.4	0.79	3.57	14.35
6301 コマツ	2945	30.1	1.78	1.96	-29.2	0.69	3.34	7.48
4182 菱ガス化	2393	12.5	1.25	1.50	21.1	0.20	3.21	13.21
8060 キヤノンMJ	2297	15.0	1.06	2.17	3.1	0.12	2.87	11.42
6305 日立建機	2798	119.0	1.51	0.35	-38.8	0.31	2.86	7.29
4203 住友ベ	686	17.9	0.97	1.45	46.3	1.09	2.75	5.57
1911 住友林	1698	10.3	1.25	1.76	63.9	0.86	2.67	5.81
6472 NTN	569	100.7	1.27	1.75	-42.4	0.92	2.54	12.25
7205 日野自	1366	16.3	1.74	1.61	-28.0	0.51	2.50	8.18
3861 王子HD	540	16.1	0.93	1.85	-19.8	0.93	2.48	7.18
3865 北越紀州紙	774	18.2	0.84	1.55	3.9	0.18	2.40	8.54
7741 HOYA	5343	23.8	4.13	1.40	-6.8	0.28	2.32	8.16
4088 エアウォーター	2141	18.1	1.67	1.30	19.7	0.19	2.13	3.76
8056 ユニシス	1553	15.5	1.63	2.25	13.5	0.62	2.08	6.32
4205 ゼオン	1270	14.8	1.25	1.25	-12.9	0.41	2.04	8.44
9962 ミスミG	2072	32.0	3.85	0.78	5.9	0.48	1.96	3.47
6971 京セラ	6318	25.8	1.00	1.58	-10.7	1.00	1.91	6.76
4732 USS	1970	22.5	3.29	2.35	-8.3	0.14	1.75	4.33
7912 大日印	1228	26.9	0.75	2.60	-31.6	0.61	1.73	5.26
5101 浜ゴム	2206	11.7	1.01	2.35	11.2	0.32	1.66	4.52
4911 資生堂	3018	46.3	3.06	0.66	22.4	0.97	1.65	1.91
8242 H2Oリテイ	1896	16.5	0.88	2.10	-11.1	0.23	1.53	4.14
9021 JR西日本	7497	14.1	1.53	1.86	-3.2	0.94	1.52	4.35
1860 戸田建	683	5.3	1.03	1.75	5.4	0.44	1.47	6.53
7762 シチズンHD	738	18.7	0.98	2.30	-36.3	0.56	1.42	3.75
6674 GSユアサ	516	17.7	1.43	1.93	2.7	1.44	1.37	4.94
7269 スズキ	4629	14.0	1.86	0.73	0.4	0.22	1.26	7.46
5803 フジクラ	824	21.3	1.17	1.21	21.8	0.48	1.22	12.69
8267 イオン	1662	92.8	1.23	1.80	1.4	0.26	1.10	2.08
2181 テンプHD	2027	27.7	3.42	0.78	16.4	1.04	1.04	6.85
4217 日立化	3180	16.7	1.75	1.57	1.5	0.80	0.98	7.03
6474 不二越	599	16.5	1.49	1.66	80.3	1.08	0.75	10.17
8630 NKSJHD	4206	11.8	0.94	1.90	-5.0	0.35	0.66	4.42
6436 アマノ	2228	19.2	1.83	2.06	-1.2	1.30	0.59	4.68
6481 THK	2906	23.5	1.63	1.72	16.0	1.50	0.51	6.75
4062 イベデン	1776	-	0.89	1.97	-89.4	0.85	0.45	6.50
9202 ANA	338	14.7	1.29	1.77	-0.6	0.52	0.38	3.68
4631 DIC	3965	10.0	1.34	3.02	3.9	1.04	0.18	6.41
5991 ニッパツ	1252	12.9	1.08	1.75	5.2	0.64	0.11	7.75
8078 阪和興	787	12.3	0.98	2.28	23.2	0.64	0.10	2.72

※指標は4/26時点、QUICKデータより証券ジャパン調査情報部作成

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

フジクラ(5803・東 1)

17/3期第3四半期(4-12月)業績は売上高が前年同期比 8.1%減の 4814.8 億円、営業利益が同 4.0%減の 259.2 億円となった。主力のエネルギー・情報通信はエネルギー事業が国内市況の悪化や銅価下落の影響を受けた一方、情報通信事業が円高の影響を受けたものの、海外が堅調で減収ながら大幅営業増益に転じた。エレクトロニクスではコネクタに新規参入商品効果があったものの、FPC が為替や価格競争激化で減収、大幅減益となった。自動車電装も円高の影響があったものの、新車種の立ち上げや構造改革による固定費削減で減収となったが、営業利益は倍増となった。会社側ではエネルギー・情報通信の好調を受けて、17/3期見込みを売上高で 200 億円、営業利益で 50 億円上方修正している。営業利益の進捗率は 81%と前期(82.7%)並みだが、情報通信事業でデータセンタ向けや通信インフラ向けの需要好調が続くとみられ、上振れ着地となった可能性もあろう。決算発表は 5 月 9 日予定。(大谷 正之)



日立建機(6305・東 1)

新中期経営計画では、2020年3月期に調整後営業利益率9%以上(前期実績3.7%)、ROE9%以上(同2%)を目指している。前提条件は、売上高 8500 億円、為替レート 1ドル 100 円、1ユーロ 110 円、1元 15 円。中計期間中の3年間では約 1200 億円を投じる計画。需要が拡大するインドでは能力増強、カナダは「生産」から「再生」へ機能を見直すなどグローバル体制を再構築する他、製造原価率を引き下げる。また、新車販売が伸び悩むと想定し、サービス、部品などバリューチェーン事業に注力、同事業の売上構成比を全社売上高の約半分まで引き上げる方針。買収した 2 社(H-E Parts、Bradken)との相乗効果を引出す他、遠隔監視、ビッグデータ、日立の「Lumada」などを活用していく。なお、今期の調整後営業利益は前年比 63%増の 460 億円を見込む。前提為替レートは 1ドル 105 円(1円の年間感応度 11 億円)、1ユーロ 110 円(同 6 億円)、1元 15 円(0.1 円の年間感応度 2 億円)。また、今年度の建機市場全体を慎重にみているようだ。(増田 克実)



【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

日本電産(6594・東1)

新たな成長(中期経営目標は2020年度に売上高2兆円、営業利益率15%以上、ROE18%以上)に向け、会社が変わってきた。M&Aを機動的に実施、単なるモーターメーカーから脱却、複数の部品を組み合わせる高付加価値のモジュール化を推進している。注力する2事業、車載は電動パワステ用、ABS用、シート調整用などの受注が積み上がっている他、家電・商業用・産業用はエアコン、冷蔵庫、洗濯機向けなどに好調に推移、牽引役として期待されよう。また、工場でのIT化、自動化、部品の内製化、共同購買、直接労務費の低減など諸施策を断行、利益率の一段の改善が見込まれる。大規模なテレビ広告を初めて実施、会社の認知度も高まり、新卒の応募者が大幅に増加した。大手電機メーカーのリストラもあって中途採用も順調、事業拡大に向けた人材確保も進んでいる。なお、今期の営業利益は前年比12.5%増の1600億円を見込む。会社計画の前提為替レートは1ドル105円、1ユーロ110円。(増田 克実)

株価 10220円(4/28) 予PER 24.24倍 予想利回り 0.88%



決算期	売上高	税引前利益	一株益	配当金
SEC基準	(百万円)	(百万円)	(円)	(円)
連 2016.03	1,178,290	119,328	309.32	80.00
連 2017.03	1,199,311	142,278	376.67	85.00
連 2018.03予 (日経予想)	1,350,000	158,000	421.45	90.00

Quickデータより証券ジャパン調査情報部が作成

その他

任天堂(7974)

今期の営業利益は前年比2.2倍の650億円を会社側で計画。前期末まで274万台を売った「スイッチ」の今期販売台数は1000万台を見込むが、さらなる上振れ期待も。

アルプス電気(6770)

今期予想営業利益は545億円とコンセンサスを下回るも、予想自体が保守的に見える。

花王(4452)

第1四半期(1-3月)の営業利益は前年比12%増の386億円となり、中期経営計画「K20」の達成に向け順調なスタートを切ったといえそうだ。「K20」では、2020年度に営業利益率15%、実質ベース(為替変動・販売制度変更などの影響を除く)の年平均売上成長率5%を目標としている(2020年度に営業利益2550億円のイメージ)。また、連続増配の継続や配当性向40%を目標に株主還元を強化していく方針。

ファンケル(4921)

今期の営業利益は前年比2.6倍の60億円を見込む。4月からファミリーマート、サークルK、サンクスでファンケル化粧品の取り扱いを開始するなど流通チャネルの拡大が寄与しそうな他、原価率の改善も予想される。

JFEHD(5411)

原材料価格の動向など不透明要因が多いものの、自動車向け需要の堅調が続きそうだ。

(増田 克実)

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

<国内スケジュール>

5月1日(月)

4月新車販売(14:00、自販連)
「クールビズ」開始

5月2日(火)

3月15・16日の金融政策決定会合議事要旨(8:50)
4月マネタリーベース(8:50、日銀)
アジア開発銀行研究所(ADB)など主催のグローバル・シンクタンク・サミット(3日まで、パシフィコ横浜)
黒田日銀総裁が講演(9:20、パシフィコ横浜)

5月3日(水)

憲法記念日、憲法施行70周年

5月4日(木)

みどりの日

5月5日(金)

こどもの日
ASEANプラス3(日中韓)財務相・中銀総裁会議(5日まで、横浜市)

5月8日(月)

4月景気動向調査(13:30、帝国データ)
4月消費動向調査(14:00、内閣府)

5月9日(火)

3月毎月勤労統計(9:00、厚労省)
4月車名別新車販売(11:00、自販連)

5月10日(水)

4月26・27日の金融政策決定会合の「主な意見」(8:50、日銀)
3月景気動向指数(14:00、内閣府)
3月消費活動指数(14:00、日銀)

5月11日(木)

3月、16年度国際収支(8:50、財務省)
4月企業倒産(13:30、商工リサーチ・帝国データ)
4月景気ウォッチャー調査(内閣府)

5月12日(金)

4月マネーストック(8:50、日銀)
オプションSQ

<国内決算>

5月1日(月)

12:00～ 双日<2768>
14:00～ ハリマ化成G<4410>、ローム<6963>
15:00～ CTC<4739>、島精機<6222>、京セラ<6971>、ヤマハ<7951>
時間未定 <1Q>コカコーラBJI<2579>、ロイヤルHD<8179>

5月2日(火)

13:00～ 伊藤忠<8001>
15:00～ オリンパス<7733>
<1Q>三井海洋<6269>、JUKI<6440>
<2Q>夢真HD<2362>
<3Q>ジョイ本田<3191>

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定 (予定は変更になる場合があります)

5月8日(月)

- 13:00～ LIXIL G<5938>
 15:00～ マルハニチロ<1333>、ニチアス<5393>、全国保証<7164>、Uアローズ<7606>、ケースHD<8282>
 <1Q>スタジオアリス<2305>、アース製薬<4985>、東建物<8804>
 <2Q>浜松ホトニク<6965>
 <3Q>ドンキホテHD<7532>
 17:00～ 三井ホーム<1868>

5月9日(火)

- 10:00～ リンナイ<5947>
 11:00～ 帝人<3401>、ミツウロコGHD<8131>
 13:00～ ALSOK<2331>、三菱重<7011>、三井物<8031>、三菱商<8058>、日通<9062>
 14:00～ 日触媒<4114>、特殊陶<5334>、IHI<7013>、丸紅<8002>、住友商<8053>
 15:00～ コムシスHD<1721>、MISAWA<1722>、矢作建<1870>、世紀東急<1898>、日特建<1929>、
 協和エクシオ<1951>、日ハム<2282>、不二製油<2607>、エディオン<2730>、JPHD<2749>、
 東応化<4186>、ラウンドワン<4680>、タカラバイオ<4974>、富士石油<5017>、冶金工<5480>、
 虹技<5603>、DOWA<5714>、フジクラ<5803>、昭電線HD<5805>、住友重<6302>、ブラザー<6448>、
 ミネベアミツミ<6479>、キッツ<6498>、信号<6741>、タムラ<6768>、三菱自<7211>、ノジマ<7419>、
 ユニリス<8056>、テーオーシー<8841>、トナミHD<9070>、テレ朝HD<9409>、ベネッセHD<9783>、
 オートバックス<9832>
 <1Q>オエノンHD<2533>、トレンド<4704>、ライオン<4912>、東海力<5301>、ユニオンツール<6278>、
 アシックス<7936>、大塚家具<8186>、藤田観<9722>
 <2Q>マイクロニクス<6871>
 16:00～ 東急建設<1720>、青木あす<1865>、宝HLD<2531>、サンデンHD<6444>、GSユアサ<6674>、
 日無線<6751>、スクリン<7735>
 <1Q>ツバキナカシマ<6464>

時間未定 <1Q>旭硝子<5201>

5月10日(水)

- 11:00～ カカコム<2371>、デンカ<4061>、淀川鋼<5451>
 12:00～ エーザイ<4523>
 13:00～ ミツコシイセタン<3099>、東レ<3402>、ダイセル<4202>、塩野義<4507>、日医工<4541>、山九<9065>
 14:00～ 安藤ハザマ<1719>、西松建<1820>、ニチレイ<2871>、ワコールHD<3591>、東ソー<4042>、
 菱ガス化<4182>、田辺三菱<4508>、科研薬<4521>、能美防災<6744>、岡村製<7994>、兼松<8020>、
 山善<8051>
 15:00～ 大林組<1802>、三住建設<1821>、五洋建<1893>、大林道<1896>、ミクシィ<2121>、ぐるなび<2440>、
 日清オイリオ<2602>、大戸屋HD<2705>、セリア<2782>、エバラ食品<2819>、なとり<2922>、
 日東紡<3110>、ブックオフ<3313>、TIS<3626>、大陽日酸<4091>、武田<4502>、参天薬<4536>、
 テルモ<4543>、三井金<5706>、UACJ<5741>、古河電<5801>、東芝機<6104>、ディスコ<6146>、
 ダイキン<6367>、椿本チエイン<6371>、CKD<6407>、平和<6412>、日精工<6471>、サンケン<6707>、
 ワコム<6727>、JDI<6740>、TDK<6762>、クラリオン<6796>、横河電<6841>、シスメックス<6869>、
 岩崎電<6924>、カシオ<6952>、太陽誘電<6976>、トヨタ<7203>、タカタ<7312>、バンナムHD<7832>、
 フジシール<7864>、タカラトミー<7867>、エフピコ<7947>、セイコーHD<8050>、三愛石<8097>、
 千葉銀<8331>、ふくおか<8354>、アイフル<8515>、アコム<8572>、菱地所<8802>、京急<9006>、
 富士急<9010>、名鉄<9048>、NTTデータ<9613>、ソフトバンクG<9984>
 <1Q>マクドナルド<2702>、JT<2914>、すかいら<3197>、昭和電工<4004>、DMG森精<6141>、
 クボタ<6326>
 <2Q>スシローGHD<3563>、コロプラ<3668>、PCI HD<3918>
 <3Q>ショーボンド<1414>、日化薬<4272>、JCRファーマ<4552>、日特塗<4619>、オカモト<5122>、
 朝日放送<9405>、スカパーJ<9412>、元気寿司<9828>
 16:00～ <1Q>住友ゴム<5110>
 17:00～ KIMOTO<7908>
 <1Q>COOKPAD<2193>

時間未定 <1Q>昭光通商<8090>、ビジョン<9416>

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定 (予定は変更になる場合があります)
5月11日(木)

- 11:00～ 日揮<1963>、雪印メグ<2270>、日清紡HD<3105>、シキボウ<3109>、コナミHD<9766>
 13:00～ 極洋<1301>、東洋紡<3101>、クラボウ<3106>、旭化成<3407>、ADEKA<4401>、
 大日住薬<4506>、第一三共<4568>、グローリー<6457>、HOYA<7741>、センコーGHD<9069>
 <1Q>クラレ<3405>
 14:00～ 清水建<1803>、大和ハウス<1925>、三菱紙<3864>、中越パ<3877>、フジHD<4676>、アキレス<5142>、
 住友大阪<5232>、ノリタケ<5331>、古河機金<5715>、文化シヤッタ<5930>、不二サッシ<5940>、
 日工<6306>、オルガノ<6368>、ゼンショーHD<7550>、大建工<7905>、高島<8007>、第一実<8059>、
 ニプロ<8086>、AOKI HD<8214>、日証金<8511>、帝国ホテル<9708>
 15:00～ PS三菱<1871>、東洋建<1890>、井村屋G<2209>、伊ハム米久<2296>、ディーエヌエー<2432>、
 Jオイル<2613>、クリエイト<3024>、マツモトキヨシ<3088>、ココカラファイン<3098>、宇部興<4208>、
 日立化成<4217>、日本新薬<4516>、ロート<4527>、日ケミファ<4539>、ツムラ<4540>、
 みらかHD<4544>、サニックス<4651>、エンジャパン<4849>、コニカミノルタ<4902>、太平洋セメ<5233>、
 大平金<5541>、東邦鉛<5707>、三菱マ<5711>、住友鋳<5713>、ニッパツ<5991>、TOWA<6315>、
 新東工<6339>、荏原<6361>、兼松エンジ<6402>、日金銭<6418>、DAC HD<6534>、ダイヘン<6622>、
 池上通<6771>、日本光電<6849>、ウシオ電<6925>、ニチコン<6996>、日立造<7004>、日産自<7201>、
 曙ブレーキ<7238>、NOK<7240>、島津<7701>、ニコン<7731>、エイベックス<7860>、共同印<7914>、
 モスフード<8153>、H2Oリテイ<8242>、丸井G<8252>、スルガ銀<8358>、ほくほく<8377>、
 オリコ<8585>、住友不<8830>、ゴールドクレ<8871>、NTT都市<8933>、西武HD<9024>、
 TBS HD<9401>、日テレHD<9404>、KDDI<9433>、常盤興<9675>、KNTCT<9726>、
 セコム<9735>、サンドラッグ<9989>、ペルーナ<9997>
 <1Q>サッポロHD<2501>、SUMCO<3436>、楽天<4755>、ブリヂストン<5108>、富士ソフト<9749>
 16:00～ ライト工<1926>、東急不HD<3289>、セ硝子<4044>、日本化<4092>、洋鋼鉄<5453>、
 ホッカンHD<5902>、ダイフク<6383>、パナソニック<6752>、スクエニHD<9684>、ミスミG<9962>
 時間未定 THK<6481>、マーベラス<7844>、河合楽<7952>、カドカワ<9468>
 <1Q>応用地質<9755>

5月12日(金)

- 10:00～ アリアケ<2815>、デサント<8114>
 11:00～ 戸建建<1860>、ユニチカ<3103>、富士紡HD<3104>、ダイワボHD<3107>、三和HD<5929>、
 洋シヤッター<5936>、ツガミ<6101>、洋エンジ<6330>、オリジン<6513>
 <1Q>ユニチャーム<8113>
 12:00～ 鹿島<1812>、東洋水産<2875>、千代化建<6366>
 <2Q>コナカ<7494>
 13:00～ 前田建<1824>、住友林<1911>、王子HD<3861>、レンゴー<3941>、日産化<4021>、三井化学<4183>、
 中国工<5974>、東京綱<5981>、シンフォニア<6507>、トピー工<7231>、ケーヒン<7251>、ニフコ<7988>、
 阪和興<8078>、セブン銀行<8410>、住友倉<9303>
 <1Q>大塚HD<4578>、横浜ゴム<5101>
 14:00～ 大成建<1801>、長谷工<1808>、森永乳<2264>、ヤクルト<2267>、日本紙<3863>、三菱ケミHD<4188>、
 大日塗<4611>、タクマ<6013>、豊和工<6203>、SMC<6273>、北川鉄<6317>、京三<6742>、
 プレス工<7246>、岩谷産<8088>、東急<9005>、阪急阪神<9042>、セイノーHD<9076>、三井倉HD<9302>
 <1Q>ルネサス<6723>
 15:00～ 国際帝石<1605>、熊谷組<1861>、前田道<1883>、三機工<1961>、高砂熱<1969>、日本粉<2001>、
 日清粉G<2002>、昭和産<2004>、森永<2201>、カルビー<2229>、明治HD<2269>、ツクイ<2398>、
 博報堂DY<2433>、エスピー<2805>、ハウス食G<2810>、日清食HD<2897>、ゲンゼ<3002>、
 シップHD<3360>、北越紀州<3865>、クレハ<4023>、日曹達<4041>、エア・ウォーター<4088>、
 戸田工<4100>、T&Gニーズ<4331>、SOSEI<4565>、関西ペ<4613>、アサヒペン<4623>、
 洋インキHD<4634>、アイサンテクノロ<4667>、東映アニメ<4816>、板硝子<5202>、住友電<5802>、
 タツタ<5809>、三ツ星<5820>、リクルートHD<6098>、アマダHD<6113>、新川<6274>、
 ハーモニック<6324>、加藤製<6390>、酒井重<6358>、油研工<6393>、SANKYO<6417>、
 リケン<6462>、日立<6501>、明電舎<6508>、東芝テック<6588>、日新電<6641>、パイオニア<6773>、
 日電波<6779>、日電子<6951>、めぶきFG<7167>、コンコルディア<7186>、いすゞ<7202>、
 スズキ<7269>、新家工<7305>、幸楽苑HD<7554>、東京精<7729>、シチズン<7762>、大日印<7912>、
 図書印<7913>、日写印<7915>、ミズノ<8022>、シナネンHD<8132>、クレゼン<8253>、
 りそなHD<8308>、千葉興銀<8337>、七十七銀<8341>、三井不<8801>、福山運<9075>、上組<9364>、

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものでありますが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

- テレ東HD<9413>、よみランド<9671>、ニチイ学館<9792>
 <1Q>ケネディクス<4321>、日ペインHD<4612>、資生堂<4911>、昭和シェル<5002>、
 東洋ゴム<5105>、堀場製<6856>、千代インテ<6915>、ヤマハ発<7272>、アサツーDK<9747>
 <2Q>ユーグレナ<2931>、長谷川香<4958>、ホソカワミクロン<6277>、学研HD<9470>
 <3Q>湖池屋<2226>、総医研<2385>
- 16:00～ 鉄建建設<1815>、大豊建<1822>、奥村組<1833>、NIPPO<1881>、東亜道<1882>、若築建<1888>、
 ゲオHD<2681>、芦森工<3526>、パピレス<3641>、石原産<4028>、カーバイド<4064>、カネカ<4118>、
 ゼリア新薬<4559>、トーヨーカネツ<6369>、木村化<6378>、セガサミーHD<6460>、OKI<6703>、
 コロムビア<6791>、サノヤスHD<7022>、市光工<7244>、松田産<7456>、ハピネット<7552>、
 フラベッドH<7840>、ニチモウ<8091>、サンリオ<8136>、青山商<8219>
 <1Q>ーパン<2215>、日機装<6376>
 <3Q>ペプチドリ<4587>
- 時間未定 三井松島<1518>、新日理化<4406>、NTN<6472>、フクダ電<6960>
 <1Q>テラ<2191>、フルキャストHD<4848>

<海外スケジュール・現地時間>

5月1日(月)

- 米 3月個人所得・消費
- 米 3月建設支出
- 米 4月ISM製造業景況指数
- 休場 独、仏、スイス、ベルギー、スペイン、伊、ギリシャ、ポーランド、ハンガリー、メキシコ、コロンビア、
 ブラジル、パキスタン(メーデー)
 中国、香港、台湾、韓国、シンガポール、マレーシア、タイ、フィリピン、インドネシア、ベトナム、
 ロシア、南ア(レーバーデー)
 インド(マハラシュトラの日)、トルコ(労働と統一の日)、英(アーリー・メイ・バンクホリデー)

5月2日(火)

- FOMC(3日まで、FRB)
- メルケル独首相がロシア訪問
- 中 4月財新製造業PMI
- 欧 3月ユーロ圏失業率
- 米 4月新車販売
- 休場 ベトナム(南部ベトナム解放記念日)

5月3日(水)

- ECB定例理事会
- 欧 1～3月期ユーロ圏GDP
- 米 4月ADP全米雇用報告
- 米 4月ISM非製造業景況指数
- 米・パレスチナ首脳会議(ワシントンD. C.)
- 休場 香港、韓国(釈迦生誕日)、ポーランド(憲法記念日)

5月4日(木)

- 米 3月貿易収支
- 米 1～3月期労働生産性・単位労働コスト
- 米 3月製造業出荷・在庫・受注
- 米・東南アジア諸国連合(ASEAN)外相会合(ワシントンD. C.)

【留意事項】 この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

タイムテーブルと決算予定(予定は変更になる場合があります)

5月5日(金)

米 4月雇用統計

米 3月消費者信用残高

休場 タイ(国王即位日 株式通常取引、銀行休業)、韓国(こどもの日)

5月7日(日)

仏大統領選の決選投票

5月8日(月)

中 4月貿易統計

休場 ロシア(振替休日)

5月9日(火)

米 3月卸売売上高

韓国大統領選挙

休場 ロシア(勝利の日)、韓国(大統領選挙)

5月10日(水)

中 4月消費者物価・卸売物価

米 4月輸出入物価

米 農産物需給報告

米 4月財政収支

休場 インド(株式通常取引、銀行休業)、シンガポール、マレーシア、タイ、(釈迦生誕日)

5月11日(木)

G7財務相・中央銀行総裁会議(13日まで、伊バーリ)

米 4月卸売物価

OPEC月報

休場 インドネシア(仏教祭)

5月12日(金)

米 4月小売売上高

米 4月消費者物価

米 3月企業在庫

米 5月ミシガン大消費者景況感指数

5月14日(日)

中国「一帯一路」サミット(15日まで、北京)、自民党二階幹事長出席予定

<海外決算・現地時間>

5月1日(月)

IDTI

5月2日(火)

ファイザー、メルク、アカマイ、アップル、ギリアド、デボン、ファイアアイ、モンデリーズ、マスターカード

5月3日(水)

フェイスブック、テスラ、スプリント、AIG

5月4日(木)

アクティビジョン、シェイクシャック、ケロッグ

5月9日(火)

ディズニー、エヌビディア、ニュアンス

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したものです。その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

投資にあたっての注意事項

●手数料について

○国内金融商品取引所上場株式の委託取引を行う場合、一取引につき対面取引では約定代金に対して最大 1.2420% (税込) (但し、最低 2,700 円 (税込)) の委託手数料をご負担いただきます。また、インターネット取引では、「約定毎手数料コース」においては、1 取引の約定代金が 100 万円以下の場合は 1 取引につき 540 円 (税込)、1 取引の約定代金が 100 万円超の場合は 1 取引につき 1,080 円 (税込) の委託手数料をご負担いただきます。「1 日定額コース」においては、1 日の約定代金 300 万円ごとに 1,620 円 (税込) の委託手数料をご負担いただきます。

募集等により取得する場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

※1 日定額コースは、取引回数 (注 1) が 30 回以上の場合、現行の手数料に加えて 21,600 円 (税込) の追加手数料を加算させていただきます。(注 2)

注 1 取引回数=約定に至った注文の数

注 2 複数市場へのご注文は市場ごとに 1 回の注文となります。

○外国金融商品取引所上場株式の外国取引を行う場合、売買金額 (現地約定代金に買いの場合は現地諸費用を加え、売りの場合は現地諸費用を差し引いた額) に対して最大 1.2960% (税込) の取次手数料をご負担いただきます。

○非上場債券 (国債、地方債、政府保証債、社債) を当社が相手方となりお買付けいただく場合は購入対価のみをお支払いいただきます。

○投資信託の場合は銘柄ごとに設定された販売手数料及び信託報酬等諸経費等をご負担いただきます。

○外貨建て商品の場合、円貨と外貨の交換、または異なる外貨間の交換については、為替市場の動向に応じて当社が決定した為替レートによります。

●リスクについて

○株式は、株価変動による元本の損失を生じるおそれがあります。また、信用取引を行う場合は、対面取引においては建玉金額の 30% 以上かつ 100 万円以上、インターネット取引においては建玉金額の 30% 以上かつ 30 万円以上の委託保証金の差し入れが必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が多額となり差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。外国株式の場合、為替相場によっても元本の損失を生じるおそれがあります。

○債券は、金利水準の変動等により価格が上下することから、元本の損失を生じるおそれがあります。

外国債券は、金利水準に加えて、為替相場の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。

○投資信託は、銘柄により異なるリスクが存在しており、各銘柄の組入有価証券の価格の変動により元本の損失を生じるおそれがあります。各銘柄のリスクにつきましては目論見書等をよくお読み下さい。

●お取引にあたっては、開設された口座や商品ごとに手数料等やリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、お客様向け資料等をよくお読み下さい。これら目論見書等、資料のご請求は各店の窓口までお申出下さい。

●銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。

●本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。

2017 年 4 月 28 日現在、金融商品取引所の信用取引の禁止措置等の規制銘柄は当レポートより除外しております。今後、金融商品取引所等により新たな規制が行われる可能性があります。

●当社の概要

商号等：株式会社証券ジャパン 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 170 号

加入協会：日本証券業協会

コンプライアンス推進部審査済 2017 年 4 月 28 日

【留意事項】この資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。本資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。本資料に示された意見や予測は、資料作成時点での当社の見通しであり今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。また、本資料のコンテンツ及び体裁等も当社の判断で随時変更することがあります。